



卒業生からの便り

夢を諦めない ～東京海洋大学に合格しました～

平成 29 (2018) 年度水産科卒業の生井美沙季さんから嬉しい知らせが届きましたのでご紹介いたします。

私は栃木市出身です。高校の3年間は好きなことをやってから就職するつもりで、県内に水産科があることを知り、遠方ながら馬頭高校に入学しました。在学中は、知りたいことについて 120%返してくれる先生方の手厚いサポートでチョウザメの課題研究に取り組みました。卒業後はその研究が生かせる会社に就職しましたが、事情により退職しました。

もっと専門的な勉強したいという想いをもち続けていた私は大学進学を決意し、このたび総合型選抜で海洋生命科学部海洋生物資源学科に合格することができました。大学では海洋生物についてより深く学び、将来は水産資源の保全に関する仕事に携わりたいと考えています。

在校生の皆さんは、やりたいこと、知りたいことについて、馬頭高校の恵まれた環境を生かしてチャレンジしてほしいと思います。



生井さんは、毎日片道3時間の通学を続けながら水産科学研究部で活動していました。3年生の時には、チョウザメの課題研究の工夫と遠距離の通学を支えてくれた母への感謝を綴った意見・体験発表（演題『好きなことに一生懸命になりなさい』）で、関東・東海地区大会で最優秀賞、全国大会で優秀賞に輝きました。そのほか、関東・東海地区の生徒研究発表会等においても優秀な成績を収めました。

一度は就職しながら学ぶことを諦めず、難関の国立大学合格を勝ち取った生井さんに続く生徒が出ることを期待したいと思います。